



いるか塾資料

No.2016-2-9

発行 2016-2-9

小林利治



Word・・文書の中で正しい日本語を使えているかどうかをチェック

問い合わせやお礼の文書をしたための経験は、どなたもあることと思います。そんな文章の中で、自分の書いている言葉づかいや表現が気になったことはありませんか。もちろん肝心なのは内容ですが、日本語として誤った表現をしては、信用するものもされなくなってしまいますね。

こんなとき、ワードなら、特に何もしなくても、入力と同時に日本語チェックをしてくれることをご存知でしょうか。・下の文面をワードに入力して下さい

妖怪・ガオが来るぞ・子どもと5つの約束

東近江市 八日市地区・・資料は何時にもでも 見てられていますか？

「ほない会」は、湖東地域に古くから口頭伝承されてきた妖怪「ガオ」の使いの出前訪問を二月七日に行うことにし、訪問を希望する家庭を募っている。

ガオは、その歴史的背景は不明だが、東近江地域に言い伝えられてきた想像の妖怪で、日常の子育ての中で我がままを言い張る時など「言うことをきかないとガオが来るぞ」などと叱り、子どもの自己中心的な考えを第三者的に戒める躾教育に使われてきた。秋田県のなまはげの風習に類似している。

ほない会では、近年、そうした道徳を教える昔の良き風習を見直し、地域に伝わる伝承文化を継承していくとともに、得てして自分さえ良ければ良いという自己中心的な考えになりがちな子どもたちに世の中にはみんなが認める正しい道理を導く想像上の妖怪「ガオ」が存在することを知らせ、親や家族の言うことに従うよう諭し、素直な子どもに育つよう願いを込めて二年前から取り組んでいる。

ガオの使いの出前訪問は、突然、子どもの前に現れて恐怖感



をあおり、大きな声を張り上げて無理矢理言うことをきかそうというのではなく、事前に親と打ち合わせを行い、出前訪問の本当の目的が子どもたちに伝わり、子どもの頃のよき思い出となるように取り組む。

訪問時間帯は午後六時～八時までの間で、東近江市内の二十世帯程度を予定。訪問するガオの使いは、同会員三人が手作りの恐ろしい表情の面をそれぞれかぶり、長髪にのぼりを手に持ってやってくる。

ガオの使いは、家に上がり込み子どもと（１）悪いことをしない（２）嘘をつかない（３）もったいないことをしない（４）親の言うことをきくの四つの約束と、訪問先の家庭からのリクエストがあった約束事を守るよう諭す。

子どもと約束を交わすと、ガオとの約束が守られているか子どもが自己監視するための「ガオのお札」を置いて立ち去る。お札には（１）約束を破るとガオが現れる（２）約束を守っているとガオの霊力で厄災から護られる、というお守りの意味づけがしてある。

この資料はいつでも見られます。皆さんのお越しをお待ちしております。
この資料はいつでも見られます。皆さんのお越しをお待ちしております。

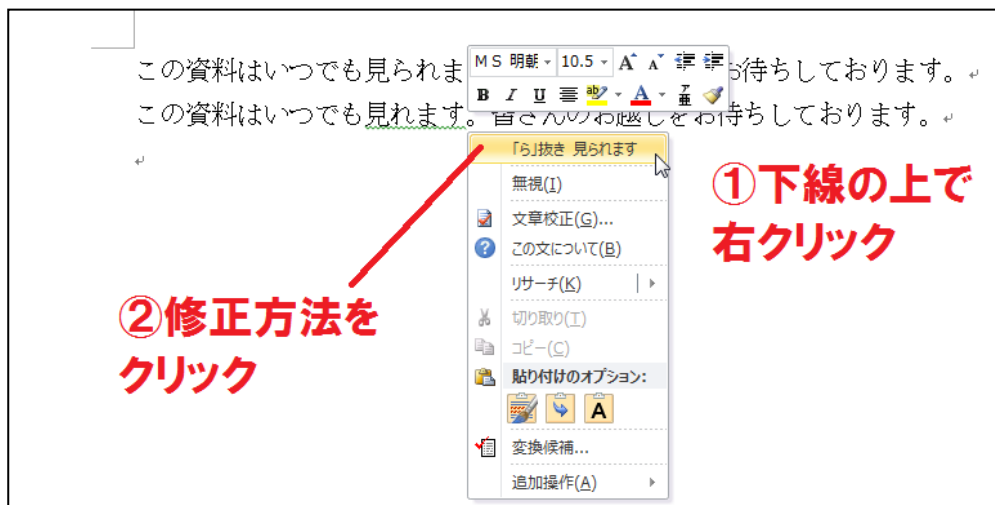
日本語表現のおかしなところを Wordにチェックしてほしい

I

特にアンダーラインの書式を設定した覚えがないのに、気が付くと赤や緑の波線が、単語の下に引かれていた。そんな経験はないでしょうか。

実はこれ、ワードの文法チェック機能なのです。入力と同時に、背後でチェック作業が行われ、日本語としておかしい点があると疑われる部分には、波線が自動的に表示されます。特にアンダーラインの書式を設定した覚えがないのに、気が付くと赤や緑の波線が、単語の下に引かれていた。そんな経験はないでしょうか。

ちなみに、日本語として、文法や表現がおかしいと思われる部分は緑色の波線が、英単語のスペルミスを含む単純な入力誤りと判断された部分は赤色の波線が表示されるしくみです。

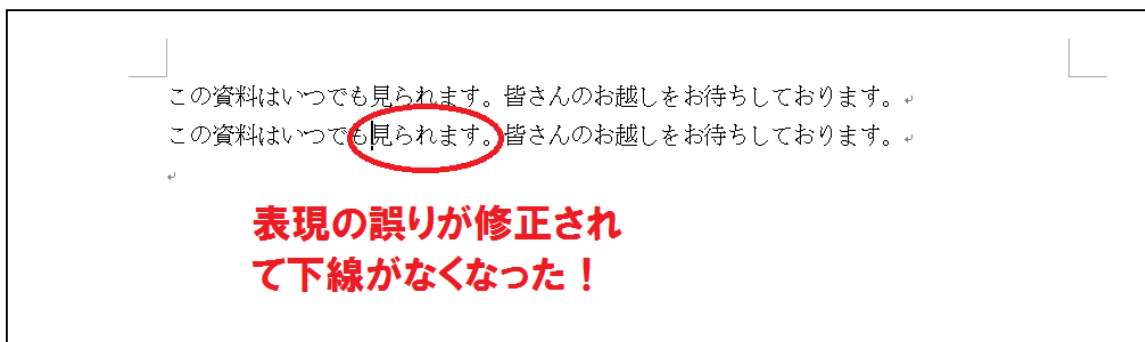


指摘された部分を訂正する方法は簡単です。

表示された波線の上で右クリックすると、メニューの一番上に、誤りを正す方法が表示されます。

この画面の例では、「ら抜き言葉」を指摘されています。

「ら抜き言葉」とは、「見られない」と書くべきところを「見れない」と入力した場合のミスのことです。ショートカットメニューの「『ら』抜き言葉」の部分をクリックすれば、「見られない」に修正されます。ちなみに、修正不要の場合は、その下にある「無視する」をクリックしましょう。



これで誤りが訂正されました。同時に、波線の下線も表示されなくなります。

入力中に波線が現れたら、まず右クリックしてみましょう。そうすれば、どのような誤りなのかが、表示されたメニューを見ればわかるからです。